

No.	報告受理日	一般名	患者 性別	年 代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査 (年月)	投与後検査 (年月)	企業投与前 検査	企業投与後 検査	受血者個別 NAT	献血者個別 NAT	備考
106	2008/2/5	人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR	男	70	生殖器腫瘍	細菌感染	08/01	-	BT39.3℃ 院内にて実施 の患者血液培 養よりグラム 陽性球菌を後 出、その後 Staphylococu s capraeと同 定された。	非溶血性副作用関連検査実 施。抗血球タンパク質抗体検査: 陰性。血漿タンパク質欠損検査: 欠損なし。 同一採血番号の血漿(2本)で無 菌試験実施、適合。				
107	2008/2/5	人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR 人血小坂濃厚液(放射線照射)	男	60	血液疾患	B型肝炎	07/07-12 07/07-11	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-) (07/07)	HBV-DNA(+) HBsAg(+) (08/01)	HBV-DNA(-) (07/07)	HBV-DNA(-) (07/08,09,10) HBV-DNA(+) (07/11,12)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管袋体37本 全部HBV- DNA(-)	患者は08/01/11急性B型肝炎にて死 亡。 担当医の見解:死亡と本剤の関連性 あり
108	2008/2/14	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR 人血小坂濃厚液(放射線照射)	女	70	血液腫瘍	B型肝炎	05/08-12 07/02-3 05/08- 07/02	HBsAg(-) (05/04)	HBsAg(+) HBsAg(+) HBsAb(-) (07/04)(08/01 の検査結果を 受けて保管袋 体にて検査実 施) HBV-DNA(+) HBsAg(+) HBsAb(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-) HBcAb(-) (08/01)	-	-	保管袋体12本 全部HBV- DNA(-)		
109	2008/2/15	人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR	男	30	生殖器腫瘍等	C型肝炎	07/01-05	HCV-Ab(-) (06/12)	HCV-Ab(+) HCVコア抗原 (+) (08/01)	HCV-RNA(-) HCV-Ab(-) (07/01)	HCV-RNA(+) HCV-Ab(-) (07/06) HCV-RNA(+) HCV-Ab(+) (08/01)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管袋体7本全 部HCV-RNA(-)	
110	2008/2/19	人血小坂濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液-LR 新鮮凍結人血漿	女	~ 10	出生児低体重	サイトメガロウイル ス感染	07/10 07/10-12 07/10	-	IgM-CMV- Ab(±) IgG-CMV- Ab(±) (07/12)	-	IgM-CMV-Ab(+) IgG-CMV-Ab(+) (08/01)	-	保管袋体10本 全部 IgM-CMV-Ab(-) IgG-CMV-Ab(+)	日本人のCMV抗体保有率は70~9 0%とされており、潜伏感染の状態 体内にウイルスを保有している。
111	2008/2/21	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	50	血液疾患	B型肝炎	08/11	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-) (06/11)	HBV-DNA(+) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-) HBcAb(+) IgM-HBcAb(+) HBsAg(+) HBsAb(-) (08/01)	HBV-DNA(-) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-) (06/11)	HBV-DNA(+) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(+) (08/01)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管袋体2本全 部HBV-DNA(-)	
112	2008/2/21 2008/3/24	人血小坂濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)-LR	男	80	血液腫瘍	B型肝炎	07/06- 08/02 07/07- 08/02	HBsAg(-) HBsAb(-) (07/06)	HBV-DNA(+) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(+) HBsAg(+) (08/02)	HBV-DNA(-) HBsAg(-) HBcAb(-) (07/08)	HBV-DNA(+) (08/02)	陰性(輸血 前) 陽性(輸血 後)	保管袋体108本 全部HBV- DNA(-)	担当医の見解「死亡と本剤との関連 性あり」